

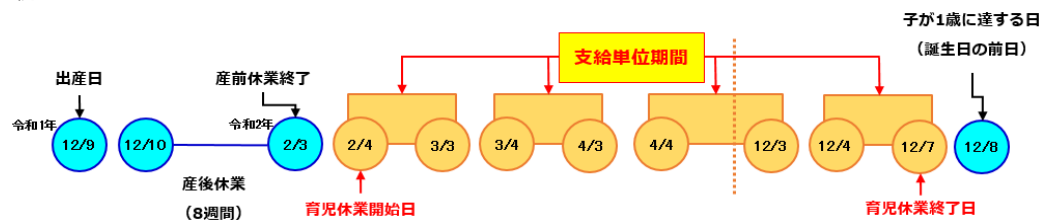
育児休業給付金の申請方法（雇用保険）

- ① 概要・・・ 育児休業（以下、育休）期間中に
雇用保険から収入に応じて一定額を受給できる制度（復職が前提）

- ② 受給条件・・・下記、すべてを満たす従業員

- (1) 育休に入る前までの2年間で、1ヶ月のうちに11日以上働いた月が12ヶ月以上ある
- (2) (1)の期間に失業給付金をもらっていない
- (3) 雇用保険に加入している
- (4) 休業中に給料の8割以上のお金をもらっていない
- (5) 休日日数が期間中、毎日20日以上ある
- (6) 育休期間終了後も継続して働く

- ③ 受給期間・・・ 例
金額・明細・・・



◎育児開始から180日まで・・・ 月給（※）の67% 上限 301,299円

◎育児開始から181日以降・・・ 月給（※）の50% 上限 224,850円

休業開始時賃金月額証明書（票）によって原則育児休業開始前6ヶ月の賃金を180で除した額に
支給日数の30日を乗じ算出（賃金月額が449,700円を超える場合、449,700円）

※産休育児休業開始前の直近6ヶ月分の額面給与（交通費含む、賞与は含まない）の平均額

- ④ 支給のタイミング・・・ 2ヶ月ごとにまとめて

- ⑤ 社会保険料・・・
所得税・・・

育児休業中	復帰後
社会保険料・所得税 免除	社会保険料・所得税 負担

- ⑥ 申請方法・・・ (1) 受給資格の確認 → 会社 → ハローワーク

母子手帳のコピー・振込先銀行の通帳コピーが必要

- (2) 育児日程の申出 → 従業員 → 会社 → ハローワーク

育児開始日の1か月前までに申し出る

- (3) 「育児休業基本給付金支給申請書」と「育児休業給付金受給資格確認票」を渡す

ハローワーク → 会社 → 従業員

- (4) 「育児休業基本給付金支給申請書」と「育児休業給付金受給資格確認票」記入後提出

従業員 → 会社 → ハローワーク

- (5) 書類提出から2～5ヶ月後に給付金の振込

2ヶ月ごとに追加申請をする必要がある